

1. 学校の概要

フォーラム情報アカデミー専門学校

基本情報

学校法人名	学校法人実学教育学園
理事長	廣田靖人
役員	理事 7 名、監事 2 名
評議員	15 名
学校名	フォーラム情報アカデミー専門学校
学校長名	坂口伸昭
分野・学科	工業分野・情報ソフトウェア科
学生定員	入学定員60名・総定員120名(2年制)
認可年月日	2008 年 1 月 8 日
住所	新潟県新潟市中央区弁天三丁目1-19

2. 目標及び計画

設立趣意

わが国・日本の経済状況は、土地・株価の暴落に端を発したバブル経済崩壊後の長期にわたる低成長期を脱し、堅調な企業運営が定着しつつあります。日本の経済社会はグローバル化が進展し、高度情報化が急速に発達しました。IT産業は着実に成長し、その市場規模は全産業の中でトップを占めるまでになりました。コンピュータが重要、かつ、不可欠なものとして、日常生活のあらゆる場面、場所で使われるユビキタス社会は現実のものとなりつつあります。今後とも、家電製品のデジタル化の推進、電子商取引の普及並びに通信機器分野における需要増など活用範囲の裾野の広さを考えると、IT産業は 21 世紀の主要産業であり続けることが容易に想像できます。

しかしながら、戦後の産業振興策は、私たちの生活水準の向上に貢献したものの、大量生産、大量消費、大都市への人口流入・情報集中化、地方における雇用不振、一部地域の過疎化を生み出しました。その弊害を除去し、地方が大都市機能の一部を分担し、自らを活性化させる必要性は、わが国全体の共通認識であり、重要な課題となっています。

地方では、「質的にまた技術的に優れた人材」、「中央にはない地方独自の発想のできる人材」等を求める声が高くなっています。当地域にあっても、進歩スピードの早いIT技術に対応でき、プログラミング能力を有する専門技術者が求められています。需要に対して人材供給が必ずしも充分ではなく、また、専門的・技術的職業のうち特に情報処理技術者については、企業からの人材派遣要請に対して、派遣スタッフ登録者数が相対的に不足している現状があります。

ここ新潟県では、他県に比して、専門的職業技能の習得と人格形成の場として専門学校の果たす比重が高い傾向がみられます。フォーラム情報アカデミー専門学校は、当地の雇用情勢に通暁する人材派遣業を主業務とする会社が設立母体となり、学校法人実学教育学園を設置者とする事で、主体としての在り方に対して、基礎の強化と拡充並びに公共的性格の昂揚に主眼を注ぎ、学校経営に対しても、公共的・安定的な配慮を行うことで、教育目的の実現を図ろうとするものです。

当専門学校では、最新の実務経験と知識を有する教員を配置し、高等学校以上の学歴を得て就職したが離職し情報処理技術者として再就職を希望している失業者、技術者としてスキル・キャリアアップを目指し再就職を考えている一般社会人を主たる対象とし、インターンシップ制度等を導入して、プログラミングに関する実践的能力並びに社会適合能力を養う実学教育を行います。これにより、IT産業並びにITを利用するあらゆる企業・団体で求められている、高い職業倫理と法令遵守を身に付けた有為な人材を供給します。

今般、教育基本法に則り、教育基本法に従い、修業年限2年、収容定員120名の工業関係専門課程情報ソフトウェア科を持つフォーラム情報アカデミー専門学校を設置する学校法人実学教育学園を私立学校法の主旨に則り設立する発起人会を開催し、全面的賛同を得られましたので、ここに設立認可の申請をいたします。

フォーラム情報アカデミー専門学校の使命と教育理念の実現

学校教育法により、職業若しくは实际生活に必要な能力を育成し、又は教養の向上を図ることを目的とし組織的な教育を行うものとして定められている専修学校専門課程として、新潟県知事より認可を受け設置されたフォーラム情報アカデミー専門学校は、将来を担う全ての若者に対し、職業に就き社会生活を送るために必要となる実践的能力並びに社会適合能力を養うための職業実践専門教育を「実学」として学ぶ機会と環境を提供し、自らの人生を開拓するとともにグローバルに拡大する地域社会の未来を創造し貢献する人を養成することが、使命であると考えています。

期待する学生像

フォーラム情報アカデミー専門学校は、本校の教育理念に共鳴し、学ぼうとする志のある人を、日本国内だけではなく世界の各地から積極的に受け入れたいと考えています。本校が実学の理念に基づき提供する学びの機会と環境を最大限に活用し、主体的に学び、各専門分野で創造的役割を果たす人へと成長していこうとする意志を持った学生を求めています。大切なことは、本校の使命や教育理念への共感と、自らの将来に対する旺盛な興味や関心、学びを通じた人間的成長への意欲です。自らの将来に対する興味・関心を生かして幅広く学び、広い視野や洞察力を身に付け、その力を以て、社会に貢献する目標を探求しようとする人を歓迎します。

本校の特徴

ベーススキル、ヒューマンスキル、テクニカルスキルを習得スキルの三本柱として位置づけ、カテゴリ別に体系立てた授業を実施しています。

ベーススキル	社会人として必要となる基礎知識・基礎技術を学びます。 基本的なパソコンの活用、ビジネス文書、ビジネスマナー、プレゼンテーション、企業・組織関係法令、国際文化などを社会人になるベースとして学び習得します。
ヒューマンスキル	社会人に求められる人間力を、キャリア形成、コミュニケーション、チームワーク、イマジネーションなどをアクティブラーニング、プロジェクトベースドラーニング、ディスカッション、グループワークを通じて学び身につけます。 また、国際化が進む現代社会に対応するため、各国の留学生と一緒に学び交流する事で、グローバルな理解力・対応力・創造力を身につけます。
テクニカルスキル	情報エンジニアとしての基礎力と応用できる実践力を、ITの先端で実績のある企業との産学連携を含む実践的な研究開発型実習に取り組む事で、情報エンジニアとして活躍できる人材となる為の経験を積み、テクニカルスキルとして身につけます。